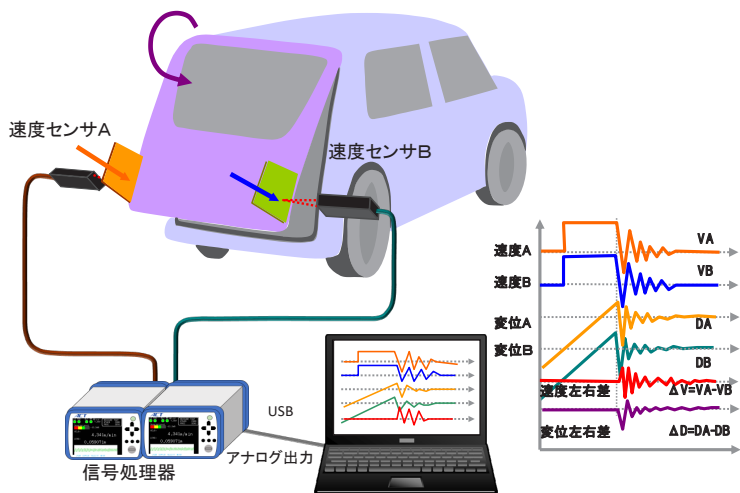


7 リア・ラゲッジドア速度測定



MODEL2541 【カタログ P37】

MODEL2525 【カタログ P41】

本装置は定常的な速度測定だけでなく、過動的な現象の測定にも適します。

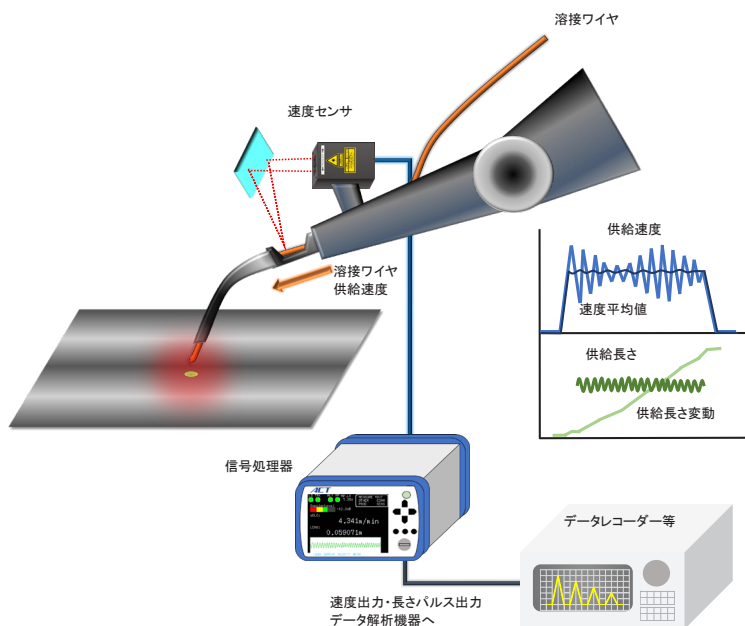
自動車のリア・ラゲッジドアが閉まる時の測定例を示します。

リア・ラゲッジドアの左右に、軽く剛性の高い板を取付け、その速度と移動距離を非接触で測定することによって、ドアが閉まる時過動的な挙動がわかります。

ドアのウェザーストリップを押して変形させ、該当位置にロックされるまでの細かい動きを詳細に測定できます。しかも相手に全く負荷を与えることがありませんので、その現象が起こっております。

2チャンネル同時に測定することにより、完全に同期したデータから算出された、左右の速度差や位置の差は、ドアの動的な捻れや変形なども計測可能です。

8 溶接用ワイヤの供給速度・長さ測定



MODEL2541 【カタログ P37】

MODEL2531A 【カタログ P42】

自動車溶接用ワイヤの供給速度・長さ測定
溶接ロボットへの応用例を示します。

溶接ワイヤはアークが安定するように供給されています。

この際のワイヤを送り出している速度軌跡と、送り出し量、および供給時の動的な変動を測定することが出来ます。

この測定によって、適切な供給がなされているか検討することが可能となります。

レーザドップラ方式は、光学的手法による速度測定です。

この方法は被測定物に直接接触することがないため、このような小径ワイヤでも容易に測定することが出来ます。

また弊社のセンサは、光学的手法で懸念される表面の色や表面状態が測定値に影響することはありません。

このような光学的測定は駆動機構の負荷にならず、こういった送り出し速度や長さを正確に測定したい用途には最適です。